

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、子どもの権利の視点から本市の施策を総合的に展開していくため、川崎市が、子どもを含む川崎市民及び子どもに関わる職員の子どもの権利保障に関する実態や意識を経年的に把握すること、また、「川崎市子どもの権利に関する条例」に基づいて設置された「川崎市子どもの権利委員会」が、令和元年12月26日に市長から諮問された「子どもからみた子どもの権利条例の検証とおとなの子どもへの関わり方」に関する調査・審議の基礎となる資料を得ることを目的としています。

2 調査の設計

本調査の設計は以下のとおりです。

(1) 調査地域 川崎市内

(2) 調査対象

子ども調査…………… 市内に居住する満11歳から満17歳までの個人

おとな調査…………… 市内に居住する満18歳以上の個人

市立施設等の職員調査… 市立施設等の職員

(3) 標本数 3,500人

子ども調査…………… 2,100人

(11・12歳、13～15歳、16・17歳それぞれ700人ずつ)

おとな調査…………… 900人

市立施設等の職員調査…………… 500人

(4) 抽出方法

子ども調査…………… 住民基本台帳から2,100人(人口比2.9%にあたる外国人住民分60人含む)を無作為抽出

おとな調査…………… 住民基本台帳から900人(人口比2.9%にあたる外国人住民分26人含む)を無作為抽出

市立施設等の職員調査… 抽出した施設(学校など)の職員

(5) 調査方法 郵送調査(インターネット回答併用)

(6) 調査期間 令和2(2020)年9月

3 回収結果

本調査の回収結果は、次のとおりです。

(1) 有効回答数（数字は左が回収数、カッコ内が送付数です。）

子ども調査	604件	(2,100件)
11・12歳	280件	(700件)
13～15歳	228件	(700件)
16・17歳	90件	(700件)
年齢不明	6件	
おとな調査	322件	(900件)
市立施設等の職員調査	344件	(500件)
総計	1,270件	(3,500件)

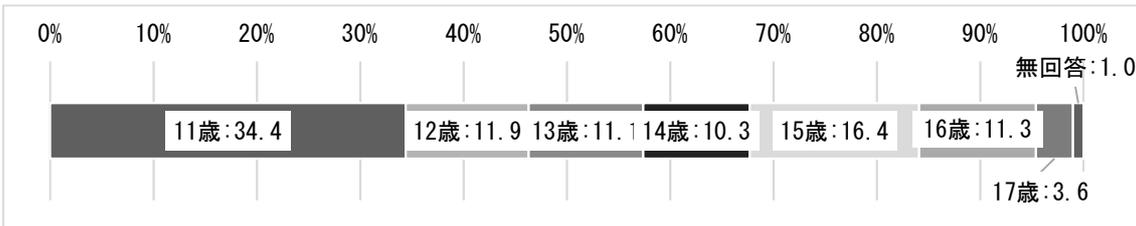
(2) 有効回収率（数字は左が今回（令和2（2020）年調査）回収率、
 カッコ内が前回（平成29（2017）年調査）回収率です。）

子ども調査	28.8%	(32.9%)
11・12歳	40.0%	(41.4%)
13～15歳	32.6%	(31.4%)
16・17歳	12.9%	(24.1%)
おとな調査	35.8%	(31.3%)
市立施設等の職員調査	68.8%	(76.8%)
総計	36.3%	(38.8%)

4 回答者（サンプル）の属性

(1) 子ども 回答数 604件（発送数2,100件、回収率28.8%）

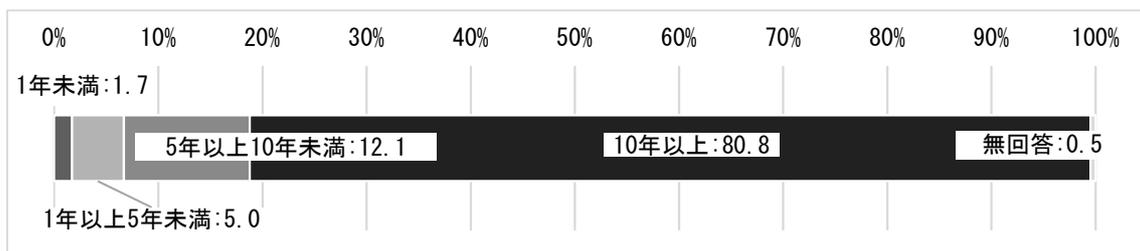
【年 齢】



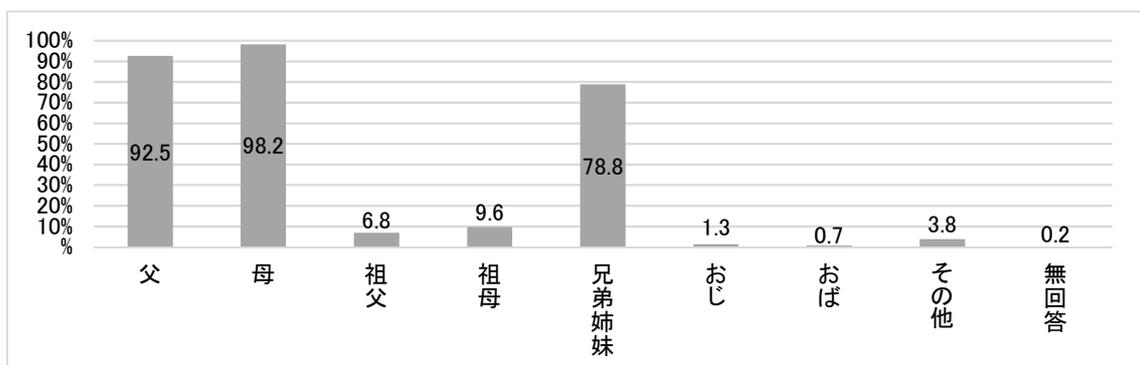
【住んでいる区】



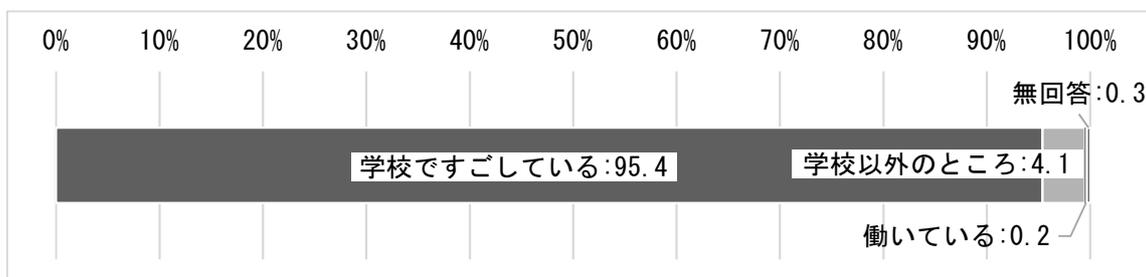
【住んでいる期間】



【同居者】

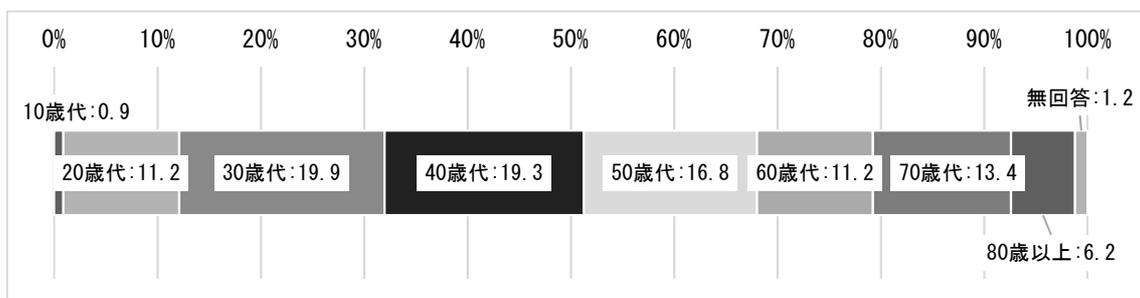


【平日の行動】

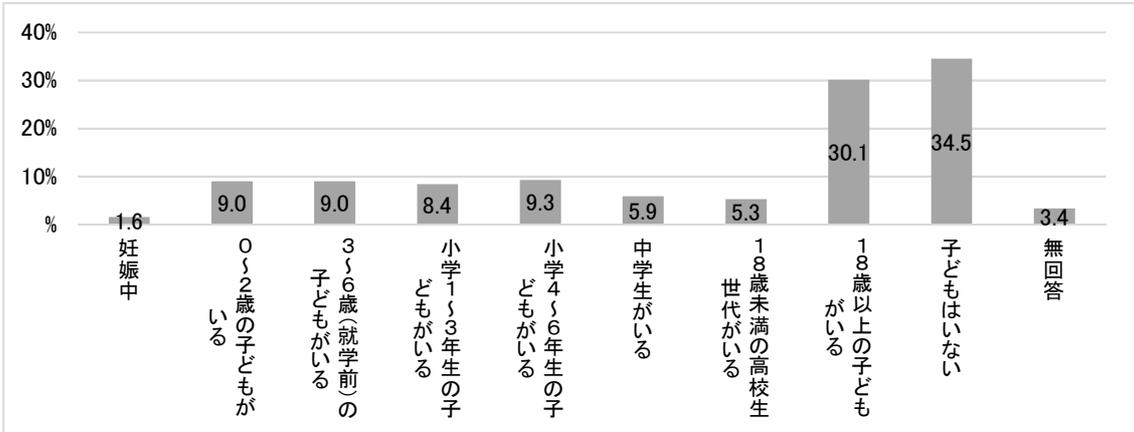


(2) おとな 回答数 322件 (発送数900件、回収率35.8%)

【年代】



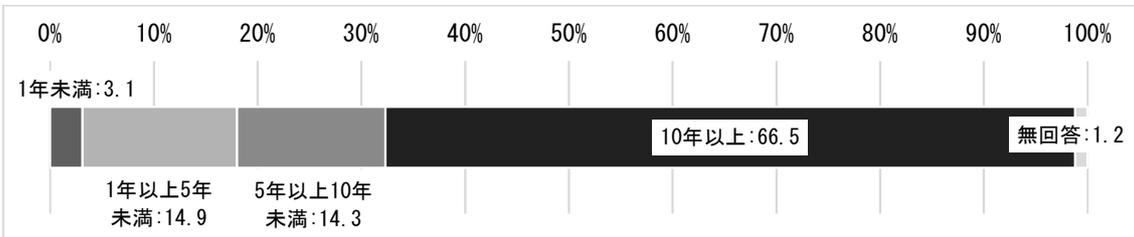
【子どもの有無】（複数選択可）



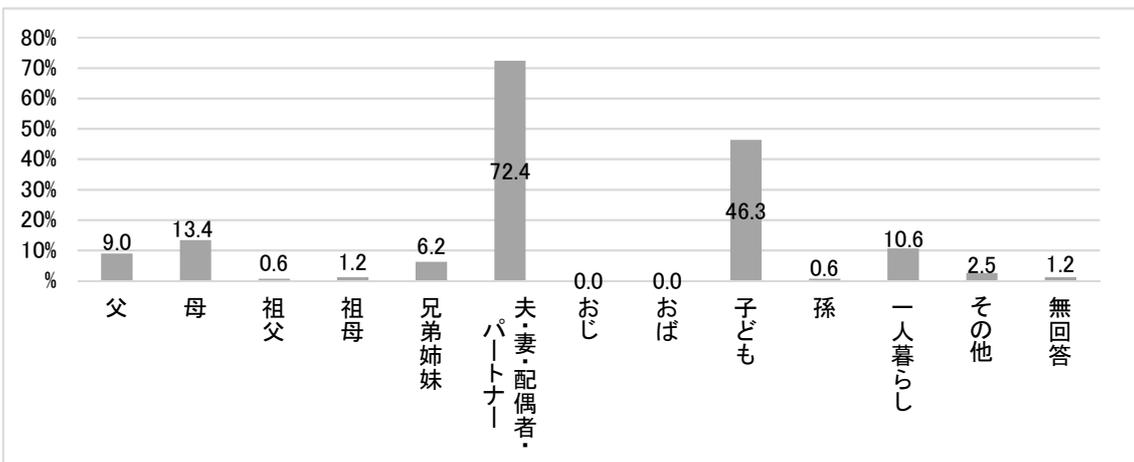
【住んでいる区】



【住んでいる期間】

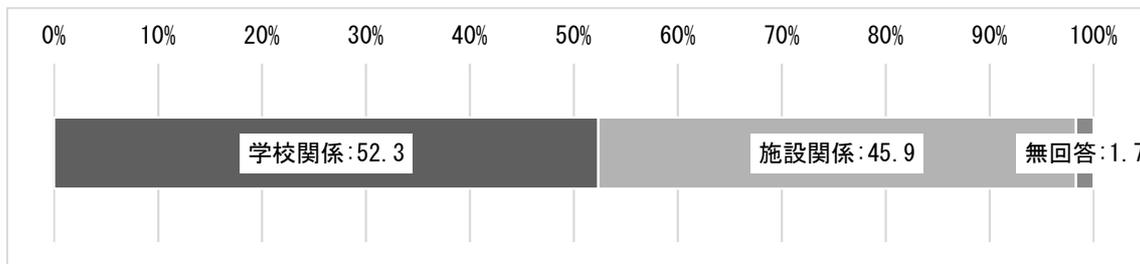


【同居者】（複数選択可）



(3) 職員 回答数 344件 (発送数500件、回収率68.8%)

【所属】



【勤続年数】

